



## 本日で「9.11米同時多発テロ」から、はや19年。 超高層ビルに大型旅客機激突・・惨劇でした・・

皆さんがまさに産まれるか産まれないかという時期～今から遡ること19年前の2001年9月11日、世界史に残る衝撃的な事件が発生しました。そう、タイトルにも挙げた「アメリカ同時多発テロ」です！！

この世紀の大事件は、単なる「テロ」ではなく、「アメリカの自作自演」とする説など様々な陰謀説が飛び交っており、真相は闇に包まれたままです。しかし、明らかな事実としては、「2996名の死者と6000名以上の負傷者を出し、世界貿易センター高層ビル2塔と4機の飛行機が一瞬で失われ、ペンタゴンが襲われた」というとてつもない大事件」だったということ、そして「この事件以降、世界秩序や世界の構図が大変貌を遂げた」ということです。



今に始まったことではありませんが、世界史も日本史も、自由や平和を手に入れるため（また時には利権を…）、数え切れないほどの争いが起こり、多くの人びとの血が流されました…。”血で血を洗うような戦争やテロをもう2度と起こさない・許さない”、そのメッセージを発信し続ける「義務」が、私たち日本人にはあると思います。絶対に「対岸の火事」で済ませてはなりません。

### 今週の「愛」の格言

「愛されることより、  
愛することに愛は存在する。」

by アリストテレス(紀元前 384 - 紀元前 322)について

古代ギリシアの哲学者。ソクラテス、師プラトンとともに西洋最大の哲学者の一人と見なされ、多岐にわたる自然研究の業績から「万学の祖」と称される。

紀元前 384 年、バルカン半島東部に位置するトラキア地方の小さなギリシア人植民町に生まれる。幼少にして両親を亡くし、義兄を後見人として少年期を過ごす。紀元前 367 年、17 歳のときにアテナイ(現在のギリシャ首都アテネ)に移り、プラトンが主催する学園のアカデメイアに入門。そこで勉学に励み、師のプラトンから「学校の精神」と評される。アリストテレスは、20 年近い年月をアカデメイアの学徒として過ごした。

紀元前 347 年にプラトンが亡くなると、アリストテレスは学園を辞してアテナイを去る。同年、当時 13 歳であったマケドニア王子アレクサンドロス(後のアレクサンドロス大王)の家庭教師となり、弁論術、文学、科学、医学、哲学を教えた。紀元前 336 年にアレクサンドロスが王に即位。翌年、アリストテレスはアテナイに戻り、学園「リュケイオン」を開設する。紀元前 323 年にアレクサンドロス大王が死去。その後、アテナイではマケドニア人に対する迫害が起こり、母方の故郷であるカルキスに身を寄せる。しかしそこで病に倒れ、紀元前 322 年、62 歳の生涯を閉じた。

論理学において、師プラトンは、対話により真実を追究する弁証論を哲学の唯一の方法論としたが、アリストテレスは経験的事象を元に演繹的に真実を導き出す分析論を重

視。この手法は三段論法などの形で体系化された。また、自然学に関する論述は、物理学、天文学、気象学、動物学、植物学など多岐にわたり、後のイスラーム哲学や中世スコラ学(キリスト教神学者などの学者たちによって確立された学問スタイル)にも多大な影響を与えた。  
(ウィキペディアより抜粋)

数々の哲学者や研究者に影響を与えた人物として有名な、哲人・アリストテレスさんの紹介です(今週もまた哲学者!)。アリストテレスさんは、示唆に富む数多くの名言を残してくれていますので、上に加え、皆さんに向けて伝えたいと私が思うものを紹介しますネ！！

- ・「最大の美德は、他人の役に立てることだ。」
- ・「何かを学ぶとき、実際にそれを行なうことによって我々は学ぶ。」
- ・「幸せかどうかは、自分次第である。」
- ・「我々の性格は、我々の行動の結果なり。」
- ・「勇気は人間の第一の資質である。」

なぜなら、他の資質の土台となる資質であるから。」

## ☆元志の志☆

◇言っていることとやっていることが違う人はよくいる。  
言動不一致というやつだ。あまり好まれない。じゃあど

うするか。簡単である。言ったことに責任を持って行動に移せば良いだけである。行動できないなら最初から言わなければいい話だ。◆しかし時には、やれない内容を口にしてしまうこともある。そうなれば信用を失う。信用を失わないためには、ひとたび口にしたことは最後まで諦めずに取り組むことだ。それが上手くいくにしろ失敗するにしろ、取り組んだ過程は評価されるだろう。これを有言実行という。◇一方、何も言わずに正しいと思うことをやりとげることを不言実行という。どちらも大切で難しいことだが、後者はレベルが高いのでまずは有言実行を心掛けてはどうだろうか。ちなみに、どちらもやり過ぎは良くないことを付け加えておく。いちいち言わないので黙ってやれとも言われるし、ちゃんと報告連絡してからやれとも言われる。ま、状況次第。

## 保護者の皆様へ

今週もお疲れさまです！アリストテレスさんが「好きすぎて」紹介が長くなってしまい、たったの4行で今週も失礼いたします(^\_^;)。生徒たちは元気で頑張っています。受験願の提出やエントリーシート・履歴書作成等、進路に向けての作業が「本格化」の生徒も多数(^\_-)！これから益々「合格」獲得へ向け、歩を進めて参ります！！

今週をありがとうございました



令和 2年 9月4日 金曜日～9月10日 木曜日	担当 田山島 馬友一
<今週の探点> 最高の1週間 ← 5・④・3・2・1 → 最低の1週間	
<今週の感想> 今週は金曜日の山登りと木曜日の探究と行事がめじめでしたので、体験周遊千里に友をつけながら遊びました。進路活動が試験が迫っているので、まだ準備をしたい。→ 習も管理をしっかりしよう。	
<来週以降の抱負・目標> 今までは書類をうづける。 "有言実行でヨロシク"	



写真は体育授業(野球)中のヒトコマ。見事な、ナイスキャッチ！！

<来週の予定> ※月～水は、「日勤」也！  
☆9/14(月)～16(水)

探究：実践活動①～③(インターンシップ)  
/17(木) 前期一齊委員会  
/18(金) ○校時有

☆本日の全校登山実習、お疲れ～～！！☆